



学校訓「凡事徹底・脚下照顧」

挨拶は、みんなをつなぐ合言葉

神崎中だより



下総神崎駅イルミネーション

令和6年1月号

【学校教育目標】「知・徳・体」の調和がとれた未知の状況に対応できる生徒の育成

検索 神崎中

校内書き初め大会 ～書に心を込めて～

1月9日（火）校内書き初め大会（1・2学年）が体育館で行われました。BGMの『春の海』が雰囲気盛り上げる中、1文字1文字丁寧に書に心を込めて取り組むことができました。放課後、各学年の廊下に展示し、お互いの作品から学び合いました。



「とめ・はね・はらい」の基本を意識



1年廊下



2年廊下



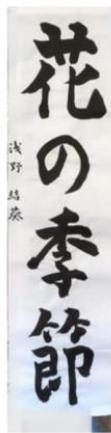
【1・2学年全体写真】日本文化の一つ「書道」大切にしたいです。



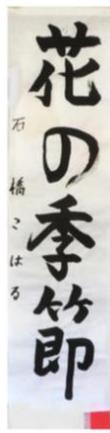
校長賞



1学年金賞



銀賞



銅賞



【入賞者一覧】
校長賞 北崎 悠太（1学年）

○1学年

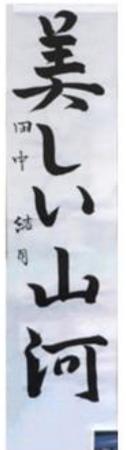
- 金賞 石橋 舞羽
- 銀賞 浅野 結葵、長谷川実咲
- 銅賞 石橋こはる、加瀬 希空
- 町田 美結

○2学年

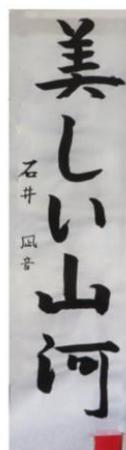
- 金賞 後藤 杏風
- 銀賞 田中 結月、山本 和典
- 銅賞 石井 杏奈、石井 風音
- 鵜崎倫里愛



2学年金賞



銀賞



銅賞



3学期始業式 ～新年の抱負、3学期の目標～

1月9日(火)3学期始業式が行われました。式の初めに、能登半島地震の多数の犠牲者に対して、全員で黙とうし冥福を祈りました。校歌斉唱の後、各学年の代表生徒から新年の抱負(3学期の目標)が発表され、思いをしっかりと伝えることができました。生徒の皆さん、自分の抱負を具体的にしっかりと持って、3学期をスタートしましょう!



1学年代表

僕に、そして何より自分の将来のために、僕は胸を張って2年生と言えよう人になりたいです。

僕の3学期の抱負は、2年生になっても恥ずかしくない人になることです。以前母が、「1年生の3学期は、2年生のゼロ学期なんだよ」と言っていました。僕は最初、意味が分かりませんでした。冬休みが近づくとつれ、次第にその意味が分かってきました。今までは、2年生になるなんてまだまだ先のことだと思っていましたが、1年生の1学期はすぐ過ぎて、2学期も飛ぶように過ぎていってしまいました。このままで新しい1年生が入学したとき、先輩として立ち回れるのか、3年生の先輩方が心残りなく卒業できるのか、ということを考えて日々生活しています。この4月に入学してくる1年生や、今の3年生の先輩方に心配をかけないために、そして何より自分の将来のために、僕は胸を張って2年生と言えよう人になりたいです。



2学年代表

私の3学期の目標は、二つあります。一つ目は勉強です。受験1年前という大事な時期になってくるので問題集やワークを使って徹底的に1、2年の復習をしていきたいです。また、教科ごとに点数のバラつきがあるので、どの教科もバランス良く点をとれるように頑張りたいです。

二つ目は、部活動です。部活動引退の夏まで半年ほどしかないので、みんなで協力して練習していきたいです。そして、大会で練習の成果を発揮し、少しでも良い結果を残せるように努力していきたいです。私は、この二つの目標を持って3学期も頑張りたいです。



3学年代表

僕は、この新年を「悔いの残らない3か月」にしていきたいと思います。そのために、この3学期、この二つのことを大切にしていきたいです。

一つ目は受験です。僕たちは、この冬休みの間ひたすら努力をしました。全ては、自分たちの希望する進路へ進むためです。「あのとき、こうすれば良かった。もっととしておけば良かった。」と後悔したくはありません。時間は、あと少ししか残っていません。笑顔と希望に満ちあふれた春を迎えるため、より一層、受験勉強に磨きをかけていきます。二つ目は、友達との残された時間を大切にすることです。あと3か月で離れ離れになり、39名でそろふことは、難しいと思います。オンとオフの切り替えをしっかりとし、友達と節度ある行動をとり、毎日を笑って過ごしていきたいです。また、僕たちは入学したとき、周りのことをあまり考えずに行動してきた部分がありました。3月8日卒業式に、「すごーく成長したね!」と言われるように生活していきます。

【校長先生の話から(抜粋)】

2学期終業式で「命の大切さ」について、竹内まりやさんの「いのちの歌」を紹介しましたが、その歌詞にあった「本当に大事なものは隠れて見えない。ささやかすぎる日々の中にかげがえない喜びがある」について、今の日常がまさしくそうだと思います。 ・能登半島地震 ・ウクライナ、ロシア情勢 ・イスラエル情勢

今日は、「自分を好きになろう(自分を好きになれるから人にも優しくできる)」ということで、もう1曲 Superflyの「beautiful」を紹介します。(歌詞から抜粋)

私でいい 私を信じてゆくのさ 遠回りしても 守るべき道を行け 私でいい 私の歩幅で生きてくのさ
誰かをうらやむのは 避けられない心情? 誰かを許すのは難しい心情?
ないものを探せば 数えきれないけれど ゆっくり愛してみよう 私というこの命を
世界で一つの 輝く光になれ 明かりのない 明日を迎えたとしても
悲しみの先に 孤独が押し寄せても 息をしてる 今日息をして生きている
世界で一つの私に幸あれ 涙に幸あれ 明日に幸あれ
世界で一つの輝く光になれ 泣いてもいい 私を歩いてゆくのさ 涙は頬を流れる星のようさ
私になれ 私を叶えて生きてくのさ いつの日も いつの日も

最後に、生き方について有り難い言葉を紹介します。

「一隅を照らす」 天台宗を広めた最澄さんの言葉です。私も、一隅を照らせる人間になりたいと思います。

避難訓練 ～不審者対応～

1月12日（金）不審者対応の避難訓練を行いました。香取警察署生活安全課、郡駐在所の警察官の方々に御協力いただきました。不審者の校内侵入を想定の下、どのように行動したら安全に避難できるか、危険を回避する方法等について学びました。



外から見えないようカーテンを閉めます。急いでバリケード設置

「さすまた」で不審者と対峙



不審者確保後、点呼

警察官から不審者対応の助言

生徒会長からお礼の言葉

個人的に質問（警察官希望）

【指導いただいた主な内容から】

- 不審者に気付いたら、大声を出して周りに知らせる。すぐ逃げる。
- 場合によっては、先生の指示を待つのではなく、自分たちで判断して動く。
 - ・教室に入られないようにするためにどうするか。（出入口だけでなく、窓の鍵もかける。）
 - ・侵入してきたらどうするか。（ベランダ等を使用して様々な方法で逃げる。）
 - ・校庭で活動しているとき、不審者が入ってきたらどうするか。（大声を出してすぐ逃げる。）
- 町中で道を聞かれたら、相手との距離を取る。怪しいと思ったらすぐ逃げる。

私立高校入試 ～受験始まりました！～

1月に入り、私立高等学校の入試が始まりました。受験生の皆さんは個々の目標に向けて一人一人よく頑張っています。生徒の皆さん、健康第一で、学習・食事・睡眠・適度な運動を心掛けて頑張っていきましょう！ ◎努力を重ねることで、知識がつながり急に成績が伸びる！



皆さん、10分前に集合しました。

温かく見送ります！

最後の1秒までファイト！ 応援しています。

【令和6年度千葉公立高校入学者選抜 今後の予定】

2月

6日（火）～8日（木） 千葉公立高校入学者選抜願書提出

14日（水）～15日（木） 同 志願・希望変更

20日（火） 千葉公立高等学校入学者選抜 1日目（国数英）

21日（水） 同 2日目（理社）

※20日（火）～21日（水） 1・2年期末テスト

29日（木） 同 追検査

3月

4日（月） 千葉公立高等学校入学者選抜

入学許可候補者発表 ※午前9時

7日（水） 同 第2次募集願書受付

8日（金） ※第77回卒業証書授与式

12日（火） 同 第2次募集検査

14日（木） 同 第2次募集入学許可候補者発表

道徳特別授業（小・中合同） 【特別講師】冨塚大地さん(シンガーソングライター)

1月25日（木）、神崎ふれあいプラザで町内小・中学校合同の道徳科の特別授業を行いました。神崎中学校は、1・2学年が参加しました。特別講師には、シンガーソングライターの冨塚大地さんをお招きし、すばらしいトーク&ソングを披露していただきました。

挫折を何度も乗り越え、夢をあきらめず、新たなバンドを組んで頑張っていることを、小・中学生に分かりやすく語っていただきました。生徒たちは、今日の冨塚さんの話を聞いて、全力で取り組むこと、努力すること、すぐにあきらめないことの大切さを学ぶことができました。

- ◇成田市出身。中学時代、プロサッカー選手を本気で目指したが、初めての挫折・・・夢をあきらめた自分がいた。
- ◇音楽との出会い。歌が勇気をくれた！・・・音楽で人に元気を与えたい。生きる力を与えたい。
- ◇高校時代、大学時代・・・音楽に人生をかけようと決心した！
- ◇ロックバンド『BOYS END SWING GIRL』を結成。努力を重ね、テレビ朝日主催「ROAD TO EX 2017」で優勝、初代チャンピオン。2019年6月、テイクエンタテインメントからアルバム『FOREVER YOUNG』でメジャーデビュー。
- ◇しかし、コロナ禍で活動停止。バンド解散・・・自分に問いかける日々が続く。「このまま、あきらめていいのか」
- ◇再出発、音楽活動開始！2021年ロックバンド『toybee』を結成。ほぼ全ての楽曲の作詞・作曲、そしてボーカルを務める。2022年『とみといびー』Youtube活動開始



熱いトークと熱唱に聴き入ります！



失敗ばかりの人生だったけど・・・



「いつも全力だった！」



司会（2年生）



積極的な質問



代表 お礼の言葉



歌詞が多くの人に勇気を与えます！

講演後に中学生が残り、生徒からの質問・相談を冨塚さんに応じていただきました。

【生徒からの質問・相談から抜粋】（多くの質問がありました。）

- 「あきらめたくなるとき、どのように乗り越えますか。」
そのまま頑張ることが大事ですが、自分にとって好きなものをもう一つ見付けることも大事。
- 「心の支えは何ですか。」
自分の夢を叶えたいという強い思いを支えにしている。他人でなく、自分を評価基準にしている。
- 「憧れるバンドは何ですか。」
BUMP OF CHICKEN（バンブ・オブ・チキン） バンド名には弱者の反撃という意味があり、14歳のときに僕を救ってくれた。今度は逆に、僕が音楽で生きる勇気を与えたい。



【冨塚さんからのメッセージ】

「皆さんの人生のお話は、何ページ位かな？ まだまだ始まったばかりでしょう。」
「どんな物語でも中盤はうまくいかない。ハリーポッター、鬼滅の刃、呪術廻戦、みんな中盤が大変。でも、どれも最後はハッピーエンドに向かっていく。最後には、良いことが起こります。」
「頑張り続けたら、全員が夢を実現できるわけではない。でも、頑張り続けた人だけに必ずチャンスが訪れます！」